

2020年5月8日

受益者の皆さまへ

楽天投信投資顧問株式会社

**弊社ファンドの基準価額下落について**

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年5月8日、以下の弊社ファンドの基準価額が前営業日比で5%以上、下落しましたのでご報告します。

**(1) ファンドの基準価額と騰落率**

ファンド名	基準価額 (円)	前営業日比 (円)	騰落率 (%)	(ご参考) 報告基準
楽天USリート・トリプルエンジン(リアル)毎月分配型	965	△80	△7.7	5%以上下落
楽天USリート・トリプルエンジン・プラス(リアル)毎月分配型	2,034	△242	△10.6	同上

※ 弊社公募投資信託のうち、DC（確定拠出年金）専用、ETF（上場投資信託）は除きます。また、基準価額が前営業日比5%以上（投資信託協会分類の特殊型（ブル・ベア型）ファンドの場合は、別に定める水準）下落のファンドで、上記に記載のないものは別途作成します。

**(2) 市況動向**

5月1日から5月7日にかけて、米国リート市場はまとめて下落し、ブラジル・リアルは対円で急落しました。当該期間、米国では新型コロナウイルスの感染拡大を受けた社会的隔離措置が段階的に緩和される方針が示され、経済正常化への期待が広がる一方で、早期の経済活動再開による感染の再拡大リスクへの懸念も根強く、株式市場は揉み合う動きとなりました。米国リートについては、実体経済が大きく悪化しているなかで、国内の事業ファンダメンタルズの回復が当初想定より緩やかに留まるとの見方から段階的に切り下がっていく展開となりました。ブラジル・リアルは、ブラジル国内で新型コロナウイルスの感染者数および死者数の増加に歯止めがかからないなかで売り圧力が強まりました。政府による迅速で高度な公衆衛生上の対応が必要とされる状況ですが、経済活動の維持を志向するボルソナロ大統領は、感染抑制のために人々の外出や商業活動の制限を訴える保健相を更迭するなど政府の対応に混乱が見られたほか、政権の中心人物の一人で連邦警察長官人事をめぐる大統領と対立していた法務・公安相が辞任するなど政治情勢が不安定化する兆しも見られ、感染者の拡大が収束に向かう気配に乏しい状況となることが通貨売りにつながりました。

### (3) 今後の見通し

欧米では新規感染者数の拡大ペースが減速する傾向が見られ、経済活動の正常化に向けた動きが見られる一方で、ブラジルでは感染者の増大が収束する気配に乏しく、貧困層の多さや不十分な医療インフラ事情等を背景に更なる感染拡大リスクへの警戒が強まっています。また欧米においても、有効なワクチンが無いなかで人の移動が活発化することによる感染再拡大への警戒が根強く、経済の回復過程は当初期待されていたV字型ではなくより緩やかになるとの想定が広がっています。こうしたなか、米国リート市場においては緩やかながらも事業環境が改善することが見込まれ、リート価格にも反映されていくと考えられますが、依然不透明感が強いなかで当面は価格変動性が高い状況が続くと見られます。ブラジル・リアルについては、国内の感染者数の動向が引き続き注目されやすく、感染者増の傾向次第では軟調な地合いが続くことが想定されます。しかし、中央銀行は大規模な為替介入による通貨下支えを続けており、ブラジルの外貨準備高が比較的潤沢であることを鑑みれば、今後もリアルのサポート材料として機能すると考えられるほか、中国や欧米で経済正常化へ向けた動きが進んでいけばブラジルの主要輸出品目である資源の需要回復も見込まれ、リアルの買い材料になることも期待されます。こうした国外環境の回復やそれに伴う投資家心理の改善の流れに乗り遅れないためにも、政府が新型コロナウイルスの感染抑制に向けた一貫性のある危機対応を進めていくことが強く望まれます。

以上

## 【重要な注意事項】

## ◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資します（外貨建資産には為替変動リスクもあります）ので、基準価額は変動します。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。お申込みの際は投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

## ◎投資信託に係る費用について

《投資者が直接的に負担する費用》

- 購入時手数料  
上限 3.30%（税込）
- 信託財産留保額  
上限 0.75%

《投資者が投資信託財産で間接的に負担する費用》

- 運用管理費用（信託報酬）  
上限 年率2.135%（税込）  
※一部のファンドについては、運用成果に応じて成功報酬をいただく場合があります。
- その他の費用・手数料  
上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等でご確認ください。  
※その他の費用・手数料等については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率や上限額を表示することができません。  
\* 費用・手数料等の合計額は、保有期間や運用の状況などに応じて異なり、あらかじめ見積もることができません。

## &lt;ご注意&gt;

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、楽天投信投資顧問が運用するすべての公募投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## &lt;当資料のお取扱いにおけるご留意点&gt;

- 当資料は楽天投信投資顧問が情報提供を目的に作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、投資勧誘を目的とするものではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクを伴います。）に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## 楽天投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者登録番号：関東財務局長（金商）第1724号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会